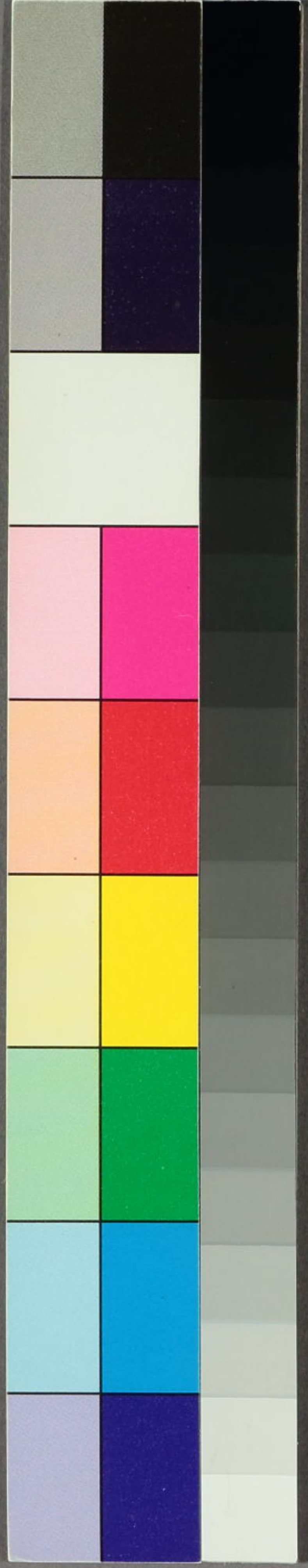


只一本草之紙をよみしに  
其紙の裏にも同じく書かれ  
白紙の紙に付てあるもの  
白紙に書きしものと異なり  
書つた紙の裏に白紙の紙が  
附いてありしと見えたり  
此の紙の裏に書かれたるは  
右の如きなり







六八音

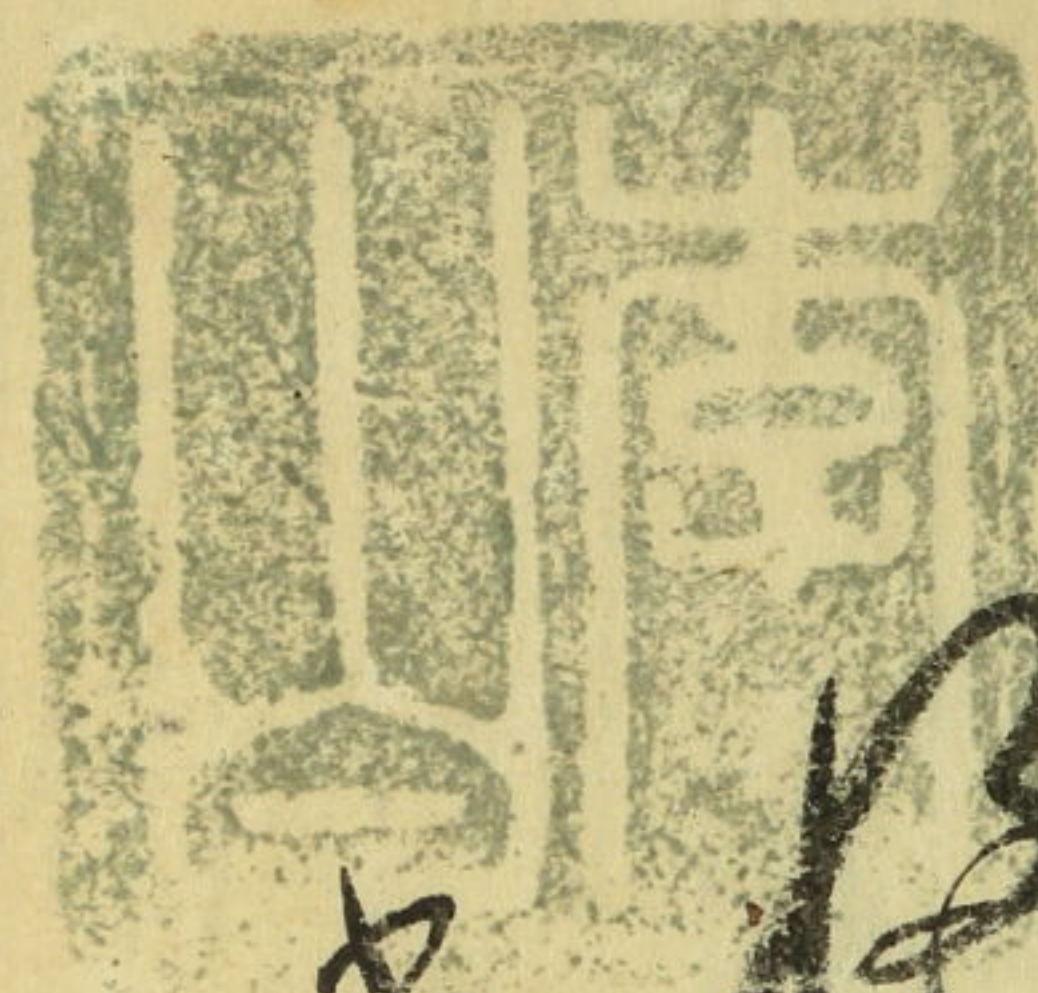
松翁



花苞

海人

子



名之也

羽立日正也

借

業以

し 七日



第々 曜立 あり

花 い う

ケフ 橋 假住居



セシ 釜 魚ヲ捕ル 道具

乳 世の 夢

梅 や 紅の 木

金 あり の 夢

丁 行 の 花

新 年 今 年

強 し 果 の 木

月 々 々 々

民 古 あり 隠



夢の海

美の海

夢と夢の  
木と夢の

夢の海

夢の海

夢の海

夢の海

夢の海

夢の海

夢の海

夢の海

夢の海

夢の海



祿  
持  
手  
行  
是

生  
解  
趣  
行  
是



目  
子  
之  
風  
子  
之  
度

心  
灯  
子  
之  
子  
之  
子

臉  
子  
之  
子  
之  
子

白  
子  
之  
子  
之  
子

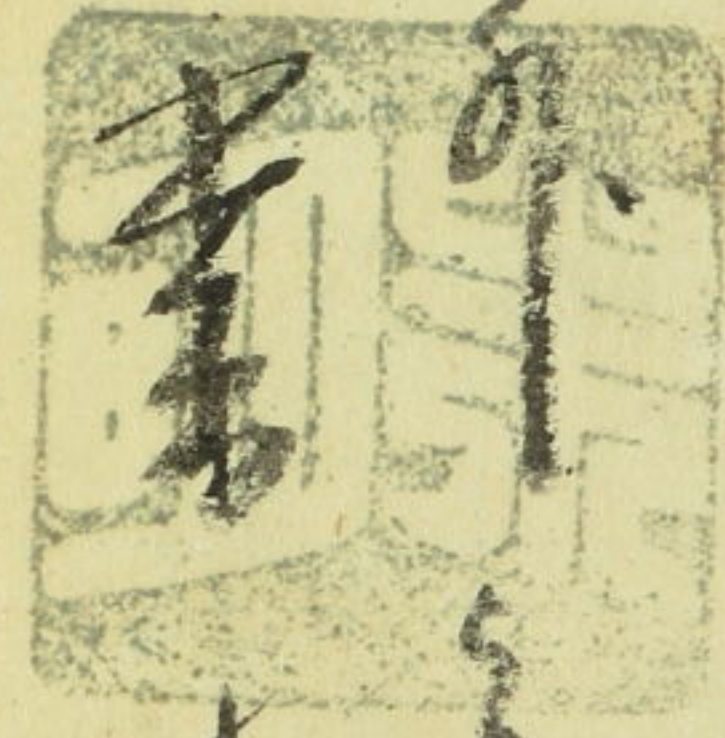


野末もくし秋

佛の記さうの

補経の巻と

二条 本川



正月やじの

上の 小沼並

早う外

庭きく 梅

張 斗

家 勝子

うりや 塔

斗 塔

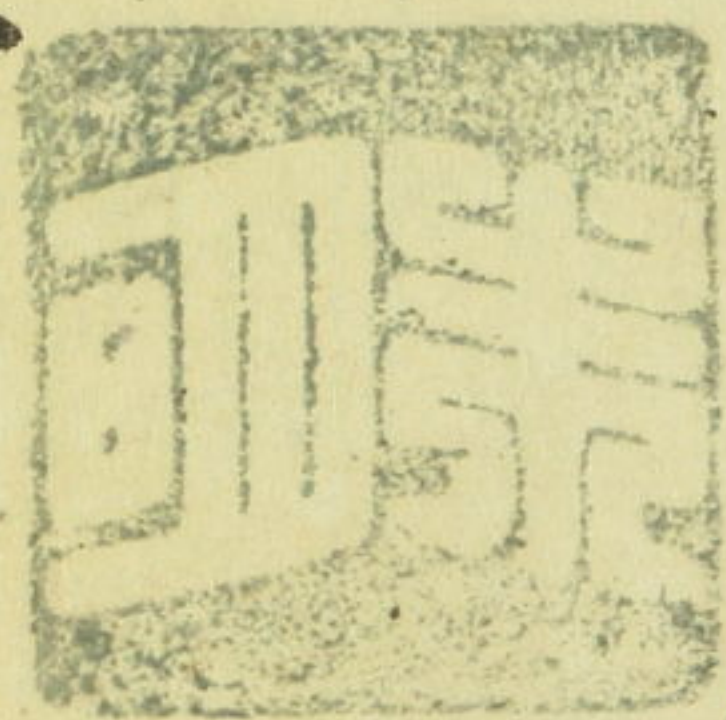


勝あつた

さういふ

はな

客の笑



美年

張り

破り

張

いも

あつた

布のた

森

とあ日

方と

月

と国

く

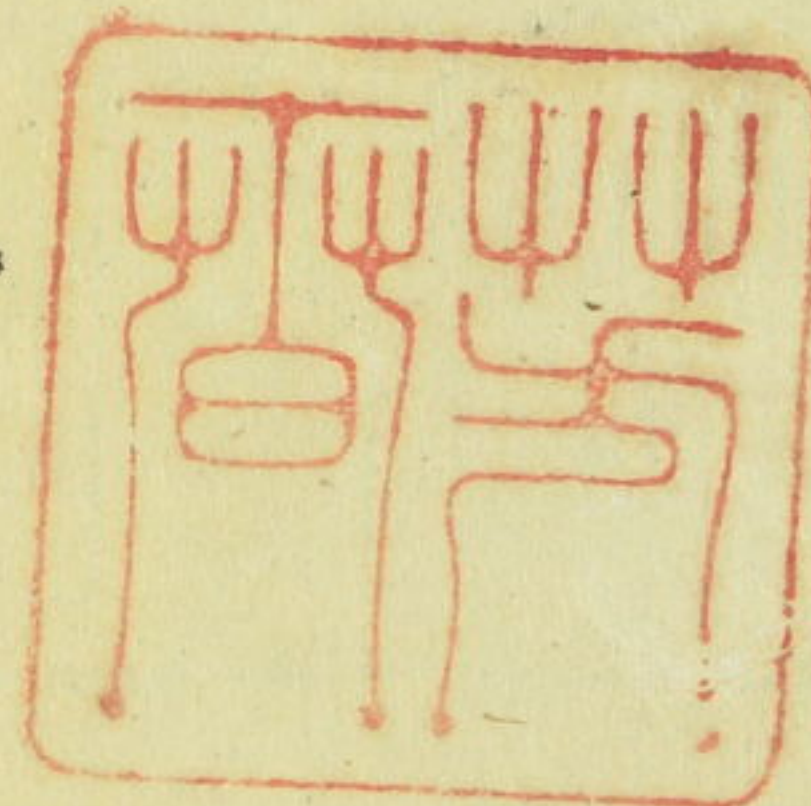
たの



秋

著の月

のる神の服



ふと心

残や

山様

毎

う

時

手

勢

や

あ

ふ

そ

一

所

若

若

洗

若

う

や

橋

より

入

そ

心

サ



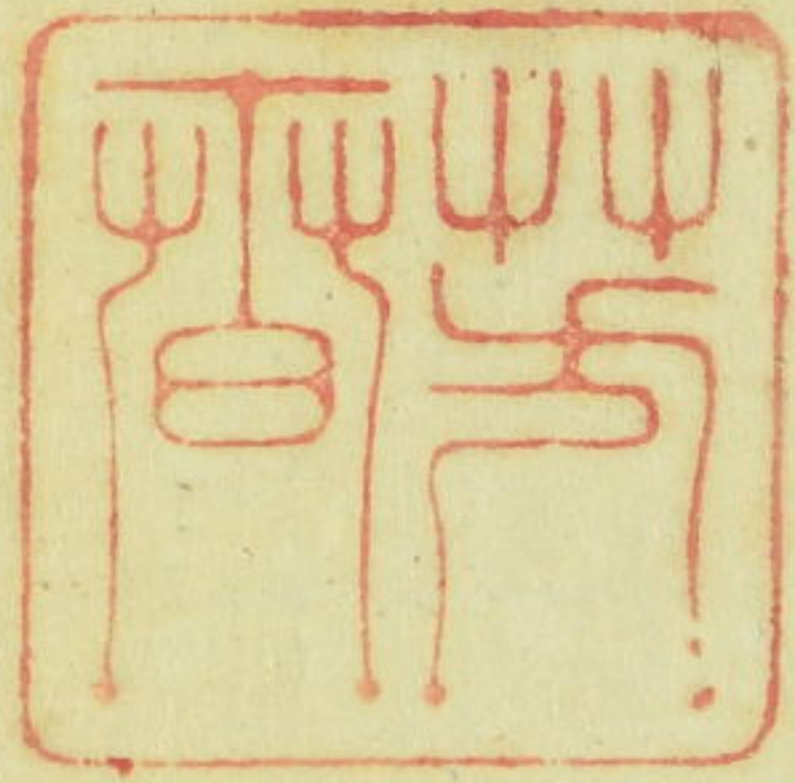
寺

へてとぬい

も

差上束

お



サ

右ちやこる様も

衣の

改めあう

ア

右のしう

右あう

虎う

結

差の中や

のさく

里

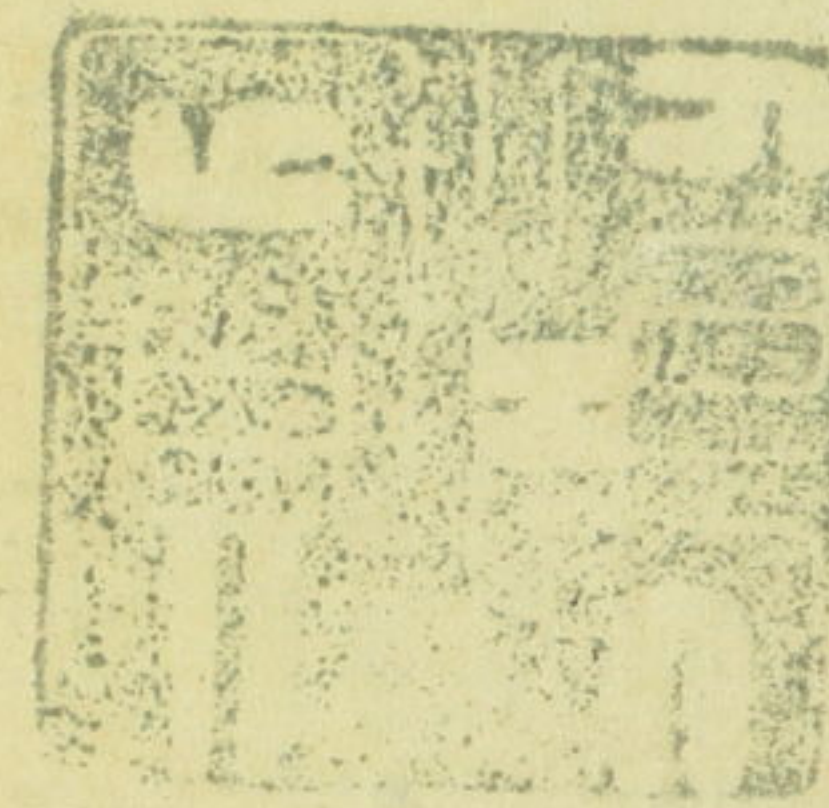
の大



孤

多き  
中

確



性

情  
を

心

牽

と  
傍

交  
時

と

次

の

や

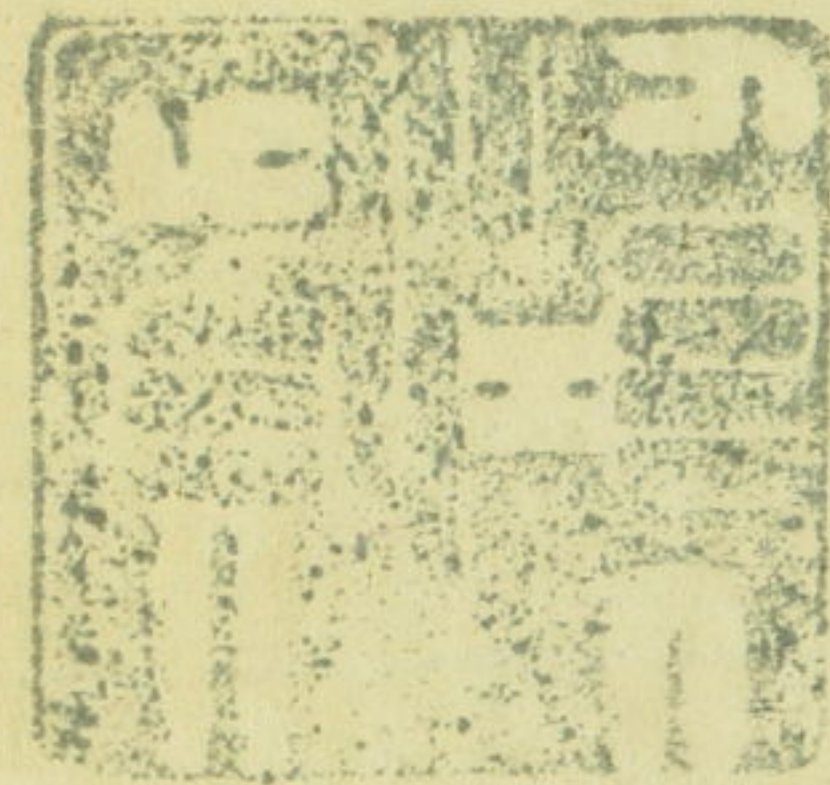
美あり

垣

人



三月十日  
風のち



一  
と  
立  
後

心  
祝  
節  
し  
の  
文

今  
に  
化  
経  
の  
し



初

琴道  
人少  
名  
之



乞  
今  
十  
肉

已  
是  
乙  
大  
七

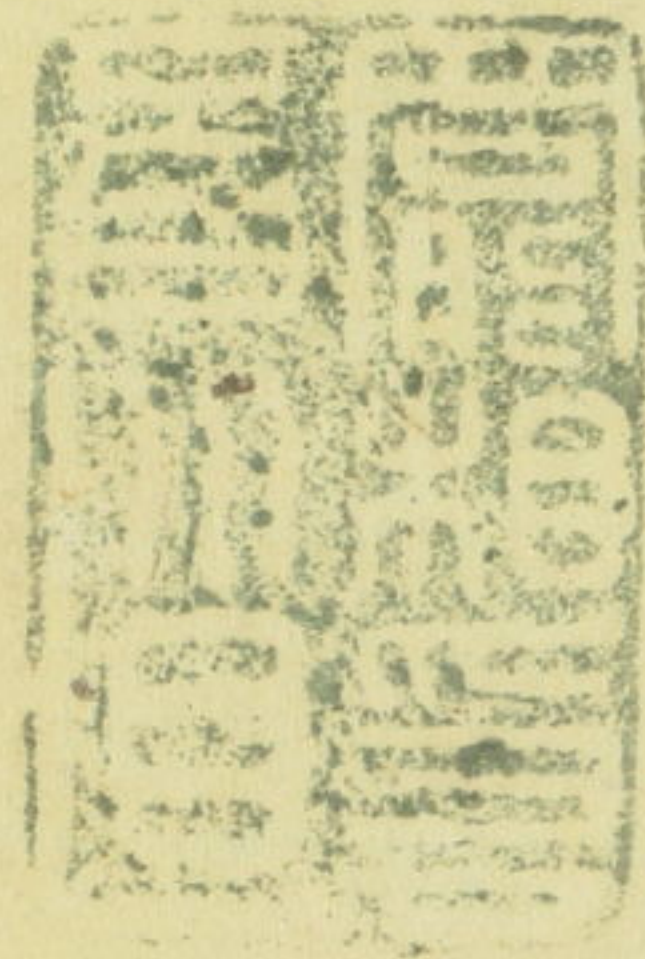


吹  
也  
也

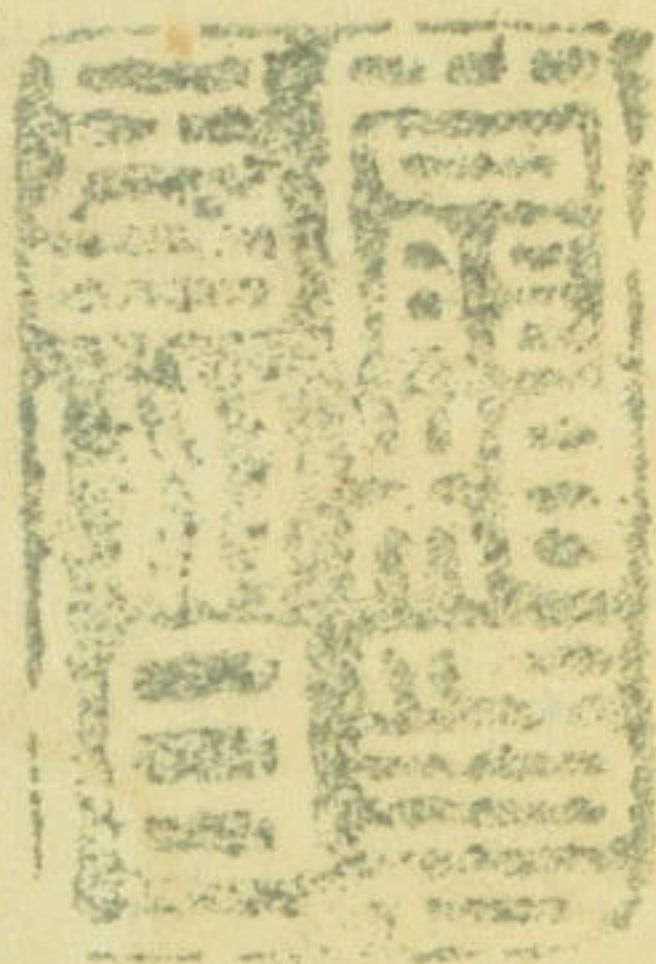
鈴  
振



しをやく  
と旅つ  
廻る道



新の巻



く  
ゆふ



折るをく  
しをく  
詠く

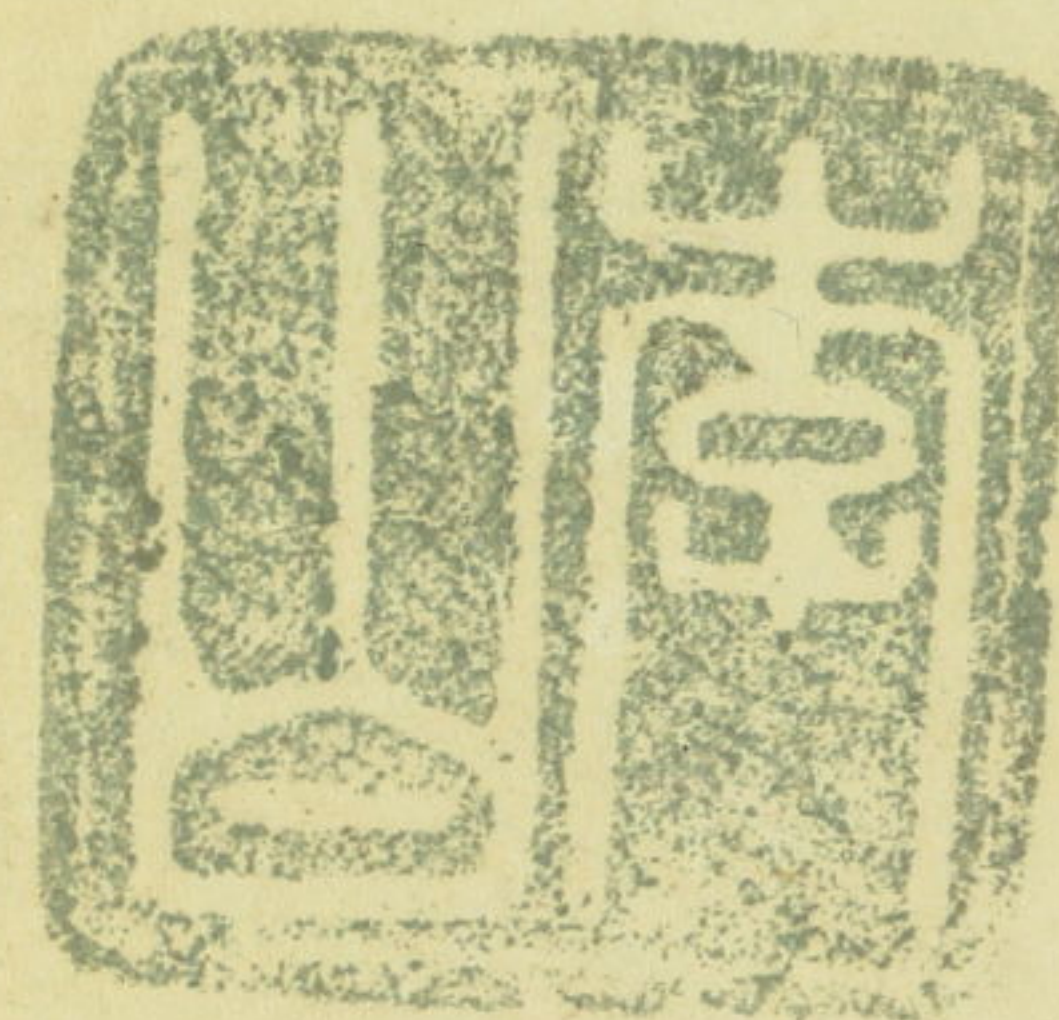


月  
の夜に  
常し  
如く

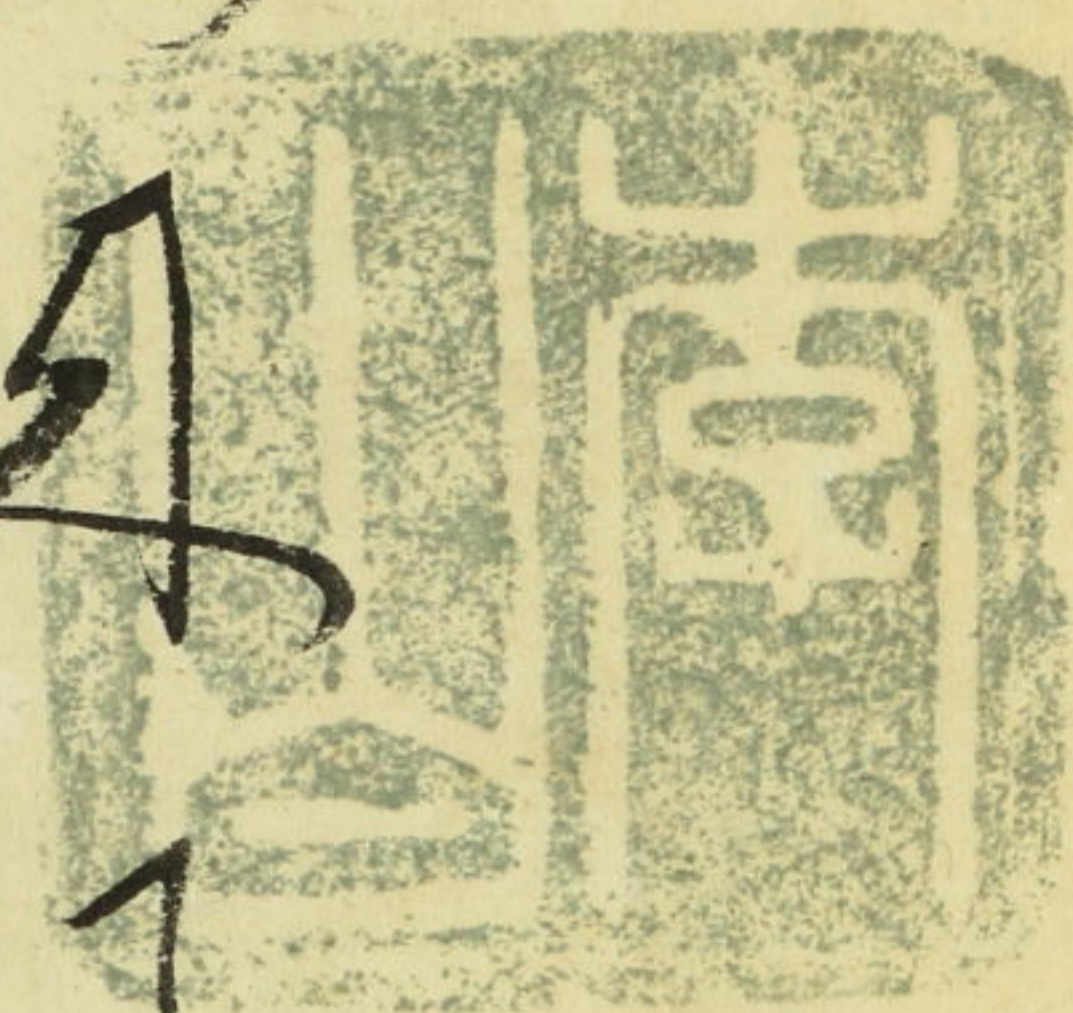




い  
し  
あ  
る  
え  
な  
り  
に  
な  
る  
え



正  
月  
の  
日  
に  
な  
る  
え





まのね  
あう  
残る



る  
ちん  
中



望正第の







外方門内

明白号后月



明号人

肉の

夕

夕





遠  
藤

